

都市再生整備計画及び社会資本総合整備計画
事後評価シート

七城地区

令和3年3月

熊本県菊池市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	熊本県	市町村名	菊池市	地区名	七城地区			面積	277ha
交付期間	平成27年度～令和元年度	事後評価実施時期	令和2年度	交付対象事業費	601.5	国費率	0.295		

1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	事業名 公園：亀尾城址公園、鴨川河畔公園 地域生活基盤施設：【多目的広場】西郷憩いの広場、【駐車場】西郷憩いの広場駐車場 高質空間形成施設：【街灯整備】コスモブリッジ、【回遊道路】菊池川堤防回遊道路						
		提案事業	地域創造支援事業：七城総合グラウンド・運動公園整備事業 事業活用調査：事業活用調査 事業効果分析						
	当初計画から削除した事業	基幹事業	事業名	削除/追加の理由	削除/追加による目標、指標、数値目標への影響				
		提案事業	—	—	—				
	新たに追加した事業	基幹事業	—	—	—				
		提案事業	—	—	—				
交付期間の変更	当初	平成27年度～令和元年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		—				
	変更	なし							

2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標	単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
			基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
指標1	観光施設利用者数	人	365,555	H25	402,000	R1	345,026	301,612	×	あり なし	● 対象施設の周辺整備は実施できたが、そこから温泉ドームへ利用者を誘導する取り組みが不足しており、さらにはコロナウィルス感染症による影響も考えられる。	R3.5月
指標2	交通ネットワークの満足度	%	20.8	H25	31.0	R1	—	24.9	×	あり なし	● 市民アンケート結果より当該指標は目標未達であった。その要因として、県道植木インター菊池線道路改良工事は完了直後、菊池川堤防回遊道路も事業中で、整備効果が市民に浸透していなかったと考えられる。	R3.9月
指標3	居住環境満足度	%	33.2	H25	51.0	R1	—	34.6	×	あり なし	● 市民アンケート結果より当該指標は目標未達であった。その要因として、七城総合グラウンド・運動公園整備や鴨川河畔公園整備が完了直後で、整備効果が市民に浸透していなかったと考えられる。	R3.9月

3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標	単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
			基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
その他の数値指標1	運動施設利用者数(七城総合グラウンドテニスコート)	人	13,682	H25	/	/	—	21,915	/	/	● 従来のクレーコート6面をグレードアップ(オムニコート整備)したことにより、水はけも良く、管理もしやすいという利点もあり、従来よりも利用者的大幅増加につながったと考えられる。	—
その他の数値指標2	交通ネットワークの満足度(七城地区)	%	20.3	H25	/	/	—	26.2	/	/	● 本事業により、地区内の主要な幹線道路、豊かな自然環境を身近に感じられる歩行者動線の整備・改良により、交通ネットワークの満足度向上に寄与していると考えられる。	—
その他の数値指標3	居住環境満足度(七城地区)	%	42.9	H25	/	/	—	45.9	/	/	● 亀尾城址公園や鴨川河畔公園整備による癒しと自然とふれあえる空間の創出、総合グラウンド・運動公園等改修による市民交流・身体づくり拠点の形成が図られ、居住環境の向上に寄与していると考えられる。	—

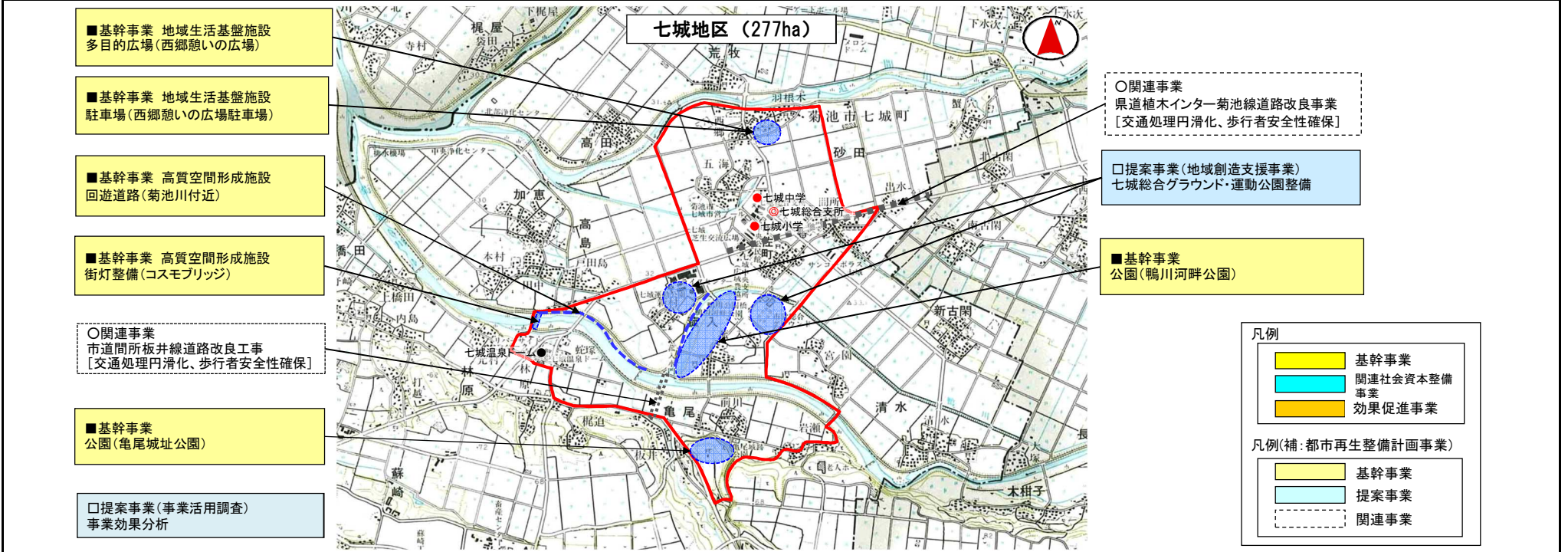
4)定性的な効果発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ● 鴨川河畔公園の利用者が増加(特に親子連れの利用が増加)した。 ● 七城総合グラウンドにおいて高い稼働率が維持されている。
--------------	---

5)実施過程の評価	実施内容	実施状況		今後の対応方針等
		実施状況	今後の対応方針等	
モニタリング	庁内統計資料による観光施設利用者数、交通ネットワークの満足度、居住環境満足度についてのモニタリング	都市再生整備計画に記載し、実施できた	●	今後、市が策定する計画において指標を設定する場合は、同様に、庁内統計資料等より、各年度の指標の確認を行う。
住民参加プロセス	<ul style="list-style-type: none"> ● 七城総合グラウンド・運動公園改修に向けた関係者への意見聴取 ● 西郷憩いの広場整備にあたっての地元意見交換会 ● 亀尾城址公園整備にあたっての地元説明会等 ● 鴨川河畔公園整備にあたっての関係団体との意見交換会 	都市再生整備計画に記載し、実施できた	●	七城総合グラウンド・運動公園、亀尾城址公園、鴨川河畔公園については、地域住民や関係団体と連携しながら、利用促進を図る。西郷憩いの広場は、施設の運営について地域住民の主体的な活動にゆだねるものとし、市はそれを支援する。
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	●	
持続的なまちづくり体制の構築	西郷憩いの広場一帯の管理運営体制の構築 ※(旧)西郷憩いの広場の管理運営組織の構築	都市再生整備計画に記載し、実施できた	●	地域住民を主体とした管理運営組織と行政協働による広場一帯の維持管理やイベント開催等の活動を行う。
		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	●	
		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	●	

様式2-2 地区の概要

七城地区(熊本県菊池市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値				
大目標 ： 快適な田園居住と多様な交流を育むまちづくり 目標1： 地域資源としての交流拠点の形成 目標2： 各拠点をつなぐ道路交通ネットワークの形成 目標3： 快適な田園居住の形成	観光施設利用者数(温泉ドーム)	単位：人	365,555	H25	402,000	R1	301,612	R1
	運動施設利用者数(七城総合グラウンドテニスコート)	単位：人	13,682	H25			21,915	R1
	交通ネットワークの満足度(市全体)	単位：%	20.8	H25	31.0	R1	24.9	R2
	交通ネットワークの満足度(七城地区)	単位：%	20.3	H25			26.2	R2
	居住環境満足度(市全体)	単位：%	33.2	H25	51.0	R1	34.6	R2
	居住環境満足度(七城地区)	単位：%	42.9	H25			45.9	R2



まちの課題の変化

- ・温泉ドームに近接する七城総合グラウンド・運動公園や鴨川河畔公園等においては、改修工事により、機能向上・魅力向上に伴い集客力向上が図られ、利用者数も増加している。
- ・県道植木インター菊池線道路改良工事や、コスモブリッジの照明施設設置、菊池川堤防回遊道路整備も完了し、快適な道路空間の確保や歩きやすい歩行空間の確保が図られ、地区住民の交通ネットワークに対する満足度も向上している。一方で、市全体における交通ネットワークに対する満足度向上には至っていない。
- ・七城総合グラウンド・運動公園や鴨川河畔公園等の集客性の高い施設や、亀尾城址公園、西郷憩いの広場等の身近な広場の整備が完了し、快適な田園居住を実現する機能が強化されたことから、地区住民の居住環境に対する満足度も向上している。一方で、市全体における居住環境の満足度向上には至っていない。
- ・温泉ドームの利用者数は低迷している一方、七城総合グラウンド・運動公園や鴨川河畔公園の利用者数は増加していることから、「七城総合グラウンド・運動公園、鴨川河畔公園」エリア、「温泉ドーム」、「メロドーム」等の利用者が各所への回遊を誘導する仕掛けづくりが必要である。

今後のまちづくりの方策(改善策を含む)

- ・快適な道路空間の維持と歩きやすい歩行空間の維持に努める。
- ・利用者・地区住民の健康増進、交流促進に向けて、鴨川河畔公園、菊池川堤防回遊道路等のより一層の活用を図る。
- ・訪れる方々の利用満足度を向上させるためのもてなし活動を展開する。さらには、利用者を市全体に拡大するため、市広報誌やHP等において整備状況等を報告し、地区住民だけでなく、広く利用していただくよう取り組む。
- ・「七城総合グラウンド・運動公園、鴨川河畔公園」の集客力を、「温泉ドーム」、「メロドーム」への来客に結びつけるよう、各施設間の連携を深めるとともに、各施設の魅力を高める取り組みを推進し、七城町に訪れた人が各所を回遊する仕掛けづくりを推進する。